

得点	演習問題			実施日	月 日	氏名
	単元名: 鎌倉幕府 ①					

【1】 次の各問いに答えなさい。

- (1) 次の文の()にあてはまることばを、下のア～サから選び、記号で答えなさい。2箇所の③には同じ人物が入ります。

平氏は一族中心の政治を行ったので、後白河上皇をはじめ、(①)や寺院の反感をまねき、地方の(②)の信頼も失った。

伊豆へ流されていた(③)はいち早く関東地方をおさえ、弟の(④)を指揮者に軍をすすめ、1185年、平氏を壇ノ浦でほろぼした。1192年(③)は朝廷から(⑤)に任命され、源氏にゆかりの深い(⑥)に、京都の朝廷とは別の武士の政府をつくり(⑦)政治を始めた。この政府が(⑧)である。したがって鎌倉時代には、朝廷と幕府の二重支配が行われた。

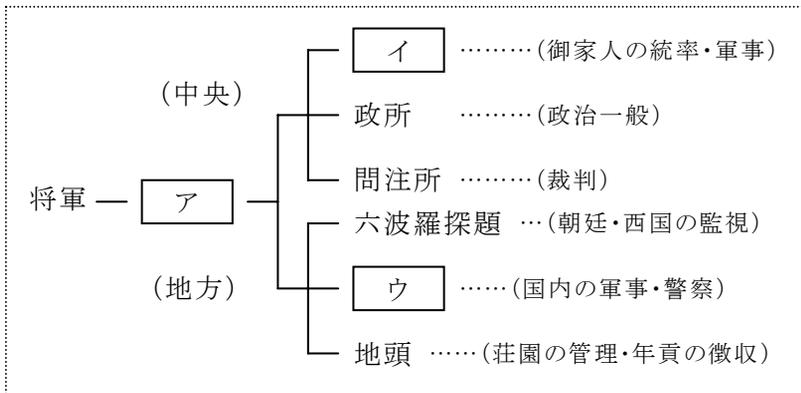


- ①() ②() ③() ④()
⑤() ⑥() ⑦() ⑧()

ア 鎌倉幕府	イ 源頼朝	ウ 源義経	エ 武家
オ 武士	カ 貴族	キ 後鳥羽	ク 後白河
ケ 征夷大將軍	コ 鎌倉	サ 江戸	

- (2) 上の写真はだれの肖像画ですか、人物名を答えなさい。
()

【2】 次の図を見て、下の各問いに答えなさい。



- (1) 上の図のア～ウにあてはまることばを答えなさい。
ア() イ() ウ()

- (2) 源氏滅亡後、北条氏が実権をにぎったが、北条氏はどんな地位について政治を動かしましたか。()

【3】 次の各問いにあてはまることばを答えなさい。

- (1) 鎌倉時代、将軍と主従関係を結んだ武士を何といいますか。()
- (2) 堀・土堀・板堀などで囲み門のわきに矢倉を設けた武士の住居は何造といいますか。()
- (3) 鎌倉時代には、【1】にあるような写実的な肖像画が多くえがかれた。このような絵画を何といいますか。()
- (4) 琵琶法師によって語り伝えられた、平氏の栄華と滅亡をえがいた軍記物は何ですか。()
- (5) 弟子とともに、東大寺南大門の金剛力士像をつくった彫刻家はだれですか。()

【4】 次の文を読み、下の各問いに答えなさい。

- A 源氏が3代でたえると、北条氏は京都から名ばかりの将軍をむかえ、執権の地位を独占して政治をにぎった。
- B 源氏の将軍がたえたのを見て、(①)は政権を朝廷にとりもどそうとはかり、執権政治を討つ命令を全国に発した。しかし、朝廷側はあつけなく幕府軍にやぶられた。これを(②)の乱という。この乱ののち、幕府は朝廷の監視と西国の支配のため、京都に(③)という役所をおいた。
- C 1232年、北条氏ははじめての武家法を定め、執権政治の土台をかためた。

- (1) 執権となった北条氏は、源氏とどのような関係があつて勢力をのびましたか。

()

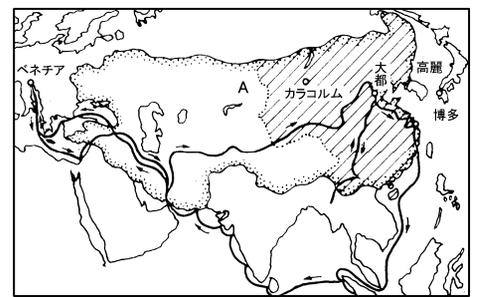
- (2) Bの文中の()にあてはまることばを答えなさい。
①() ②()
③()

- (3) 下の史料は、A～Cのどの文と直接関係がありますか。記号で答えなさい。()

…そもそもこの式目は、武家社会のしきたりをするしものである。人の高下を論ずることなく、公平に裁判できるように書いておいた。…この式目は、かなしか知らない人の世間に多いことからできるだけ人々が心得やすいように、武家の人々へのはからいのためにだけつくったものである。

- (4) 史料にある式目とは何をさすか、その名を答えなさい。また、この式目を制定した人物の名を答えなさい。
() ()
- (5) この式目を制定したおもな目的を史料から判断して1つあげ、また、武家の人々へのはからいとして気をくばった点を1つ答えなさい。
() ()

【5】 右の地図を見て、次の各問いに答えなさい。



- (1) この地図は、何世紀から何世紀にかけてのことがらを示していますか。(~ 世紀)
- (2) このころ、中国は何とよばれた国でしたか。()
- (3) 地図中で→の方向に旅行し「東方見聞録」を著したヨーロッパ人の名を答えなさい。()
- (4) Aの国を最初におこした人物の名を答えなさい。また、この国は何民族によってたてられたものですか。
() () (民族)
- (5) Aの国は、日本に2度にわたって攻めてきたが、この戦いの名を答えなさい。また、この当時のAの皇帝、日本の執権の名を答えなさい。
A() 日本()

得点	演習問題〔解答〕			実施日	月 日	氏名
	単元名: 鎌倉幕府 ①					

【1】 次の各問いに答えなさい。

(1) 次の文の()にあてはまることばを、下のア～サから選び、記号で答えなさい。2箇所の③には同じ人物が入ります。

平氏は一族中心の政治を行ったので、後白河上皇をはじめ、(①)や寺院の反感をまねき、地方の(②)の信頼も失った。

伊豆へ流されていた(③)はいち早く関東地方をおさえ、弟の(④)を指揮者に軍をすすめ、1185年、平氏を壇ノ浦でほろぼした。1192年(③)は朝廷から(⑤)に任命され、源氏にゆかりの深い(⑥)に、京都の朝廷とは別の武士の政府をつくり(⑦)政治を始めた。この政府が(⑧)である。したがって鎌倉時代には、朝廷と幕府の二重支配が行われた。

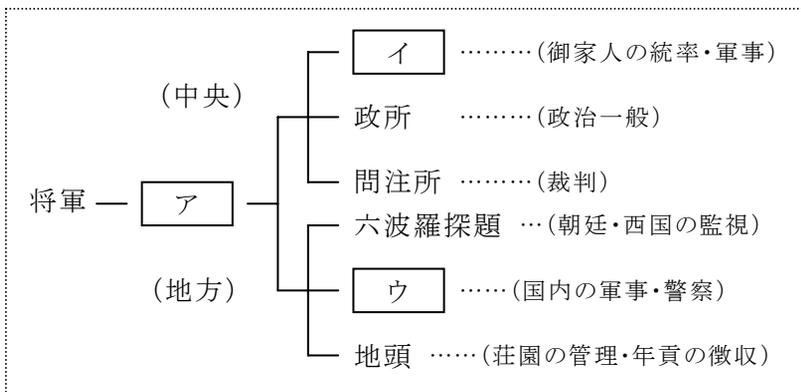


- ①(カ) ②(オ) ③(イ) ④(ウ)
⑤(ケ) ⑥(コ) ⑦(エ) ⑧(ア)

ア 鎌倉幕府	イ 源頼朝	ウ 源義経	エ 武家
オ 武士	カ 貴族	キ 後鳥羽	ク 後白河
ケ 征夷大將軍	コ 鎌倉	サ 江戸	

(2) 上の写真はだれの肖像画ですか、人物名を答えなさい。
(源頼朝)

【2】 次の図を見て、下の各問いに答えなさい。



(1) 上の図のア～ウにあてはまることばを答えなさい。
ア(執権) イ(侍所) ウ(守護)

(2) 源氏滅亡後、北条氏が実権をにぎったが、北条氏はどんな地位について政治を動かしましたか。(執権)

【3】 次の各問いにあてはまることばを答えなさい。

(1) 鎌倉時代、将軍と主従関係を結んだ武士を何といいますか。
(御家人)

(2) 堀・土堀・板堀などで囲み門のわきに矢倉を設けた武士の住居は何造といいますか。(武家造)

(3) 鎌倉時代には、【1】にあるような写実的な肖像画が多くえがかれた。このような絵画を何といいますか。
(似絵)

(4) 琵琶法師によって語り伝えられた、平氏の栄華と滅亡をえがいた軍記物は何ですか。(平家物語)

(5) 弟子とともに、東大寺南大門の金剛力士像をつくった彫刻家はだれですか。(運慶)

【4】 次の文を読み、下の各問いに答えなさい。

- A 源氏が3代でたえると、北条氏は京都から名ばかりの将軍をむかえ、執権の地位を独占して政治をにぎった。
B 源氏の将軍がたえたのを見て、(①)は政権を朝廷にとりもどそうとはかり、執権政治を討つ命令を全国に発した。しかし、朝廷側はあつけなく幕府軍にやぶられた。これを(②)の乱という。この乱ののち、幕府は朝廷の監視と西国の支配のため、京都に(③)という役所をおいた。
C 1232年、北条氏ははじめての武家法を定め、執権政治の土台をかためた。

(1) 執権となった北条氏は、源氏とどのような関係があつて勢力をのぼしたましたか。
(北条時政が源頼朝の拳兵に協力し、娘の政子は頼朝の妻になった。)

(2) Bの文中の()にあてはまることばを答えなさい。
①(後鳥羽上皇) ②(承久) ③(六波羅探題)

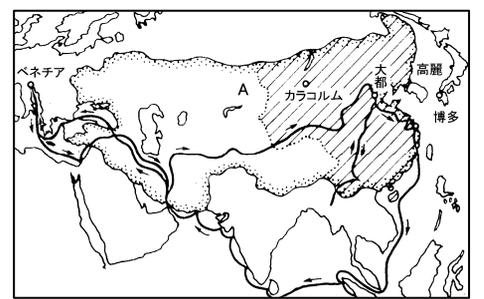
(3) 下の史料は、A～C のどの文と直接関係がありますか。記号で答えなさい。(C)

…そもそもこの式目は、武家社会のしきたりをするしものである。人の高下を論ずることなく、公平に裁判できるように書いておいた。…この式目は、かなしか知らない人の世間に多いことからできるだけ人々が心得やすいように、武家の人々へのはからいのためにだけつくったものである。

(4) 史料にある式目とは何をさすか、その名を答えなさい。また、この式目を制定した人物の名を答えなさい。
(御成敗式目)(北条泰時)

(5) この式目を制定したおもな目的を史料から判断して1つあげ、また、武家の人々へのはからいとして気をくばった点を1つ答えなさい。
(公平な裁判を行う)(かなを用いてつくられた)

【5】 右の地図を見て、次の各問いに答えなさい。



(1) この地図は、何世紀から何世紀にかけてのことがらを示していますか。
(13～14 世紀)

(2) このころ、中国は何とよばれた国でしたか。(元)

(3) 地図中で→の方向に旅行し「東方見聞録」を著したヨーロッパ人の名を答えなさい。
(マルコ=ポーロ)

(4) Aの国を最初におこした人物の名を答えなさい。また、この国は何民族によってたてられたものですか。
(チンギス=ハン)(モンゴル 民族)

(5) Aの国は、日本に2度にわたって攻めてきたが、この戦いの名を答えなさい。また、この当時のAの皇帝、日本の執権の名を答えなさい。
(元寇)
A(フビライ=ハン)日本(北条時宗)